

高台だより

令和2年6月号
No.434
発行責任者
三原重徳
総合窓口
954-7496
会員336世帯
全380世帯
神山や大田の
沢のかきつ
ばたふかき
たのみは色
に見ゆらむ
俊成

コロナ禍により、自治会活動が制限 高台夏まつりなど中止に

今年初めから始まった、新型コロナウイルス感染症は世界全体に広がり、パンデミック(世界的大流行)となりました。そのため日本では緊急事態宣言が出され、生活上の制限がされました。

その効果で最初の流行の山を越したとされますが、第2第3の山が来るといわれます。対策を急ぐと感染が広がり、医療崩壊がおこり、多くの感染死がで、不況となります。

そのため、市では各種団体や自治会などの活動に、色んな規制を設けています。3密(密閉、密集、密接)を避ける、ソーシャルディスタンス(個人との距離を2m以上)を心がけるなど、これらの規制によって会合などが中止になり、非常に困難です。

部会等報告

自治会
新しいブロック委員の下で役員会が、コロナ禍により中止してしまいましたが、6月の日ソシャルディスタンスを取るや、窓を開けて風通しをよくする等々できる限りの対策をうって、実施しました。

資料を配布し、ブロック委員の役割などを説明しました。また各目的の希望に沿って福祉部会や美化衛生部会、防犯防災部会などの各部会に入っていたいただきました。これからよろしくお願ひします。

なお今後の役員会開催や、会館掃除などを進めようとしていますが、まだ未定です。ご注意ください。



コロナ対策をして開催された新ブロック委員による役員会

そこで、3月5月の「せむら祭」自治会総会「役員会」「映画会」「せむら祭」などを中止しました。

しかし現状では規制が緩まることはなく、市が主催する10月の「大運動会」を始め、高台での「大イベント」8月の「高台まつり」は中止と決まりました。11月の「高台文化祭」や「敬老風食会」の開催は、「コロナ禍」の状況をみて判断をしたいと思います。

美化衛生
毎月第3水曜日に書籍・新聞・段ボールなどの古紙を家の前に出していただくをお願いします。これを業者が回収して現金化し、子供会や自治会の大きな財源となっています。



1)古紙をできるだけ多く出す
2)回収業者さんの協力を願ひします
3)回収業者さんの負担を少なくするため、できるだけ「家庭ごみ置場」(火・金・出汁・油・紙)を置いていただけたいと思います
4)「コロナ」の取り扱いは、おまかせください。お願ひします。

6月度の会館清掃を、2・11・11・2・11の5回で行いました。次回の役員会では、会館清掃は、未定です。

会員動向

新入会

10月B 中村達基さん

訃報

17月B 山本 律さん (享年88歳)

山本さんは第4代高台自治会会長として活躍されました。一時期高台の制作もされていました。ご冥福をお祈りします。

新型コロナウイルス感染症の知識

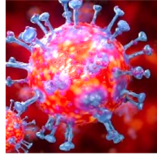
パンデミックとは

新しいウイルスによる感染が世界的規模で大流行することで、これまで人類が戦ってきた感染症には、天然痘、ペスト、結核、新型コロナウイルスエンザなどがあります。特に100年前の新型インフルエンザの「スペイン風邪」では、全世界で3分の1の人が感染し、1億人近くの人々が死亡し、そのため第1次世界大戦の終戦が早まったとされています。



▲五千人の死者 ▲都市封鎖 ▲死者続出 前回のパンデミックを伝える当時の新聞

新型コロナウイルスとは
ウイルスは私たちの周りに存在しますが、それが人に感染するように変化したものが新型コロナウイルスです。これは、人への感染は、人から人への接触(免疫)を作りました。しかし新型では、だれも抗体をもっていないため、急に感染が広がります。それは病気が治る多くの人が抗体を持つか、ワクチン(軽く感染させる)を開発できて各自に抗体ができるまで表れません。新型であるため、そのウイルスの特性が不明で、有効な対策は分かっていません。



▲王冠の形からコロナと名付けられました

そのため海外機関、国内、医師などが発言する対策は一貫しておらず、それも時間と共に変わってきています。これまでもあった対策が否定されているものもあります。

新型コロナウイルスへの対策

うがい

ウイルスは人の粘膜から侵入するため、帰宅後うがいをすることが、推奨されています。しかし現在では感染対策としては取り上げられていません。これはウイルスが人の身体について20分程度で侵入するので、帰宅してからうがいは遅いからです。

手洗い

濃厚接触などで感染する

ウイルスが、手洗いだけで予防できるのかと疑う人もいます。

感染する順序は、感染者→咳により飛沫が空中へ→ドアノブなどに付着→3日間生きている→ドアノブを触る→手にウイルスが付く→その手で粘膜(目や鼻や口)を触る→感染するとされます。多少「風が吹けば桶屋が儲かる」的に見え、また手洗いで感染が防げたという科学的データも見つからないのですが、一応石鹸による手洗いやアルコールによる消毒が有効だと思います。

マスク

感染対策として公共の場ではほぼ100%の人がマスクをしています。ガーゼや不織布のマスクで感染が防げると多くの人が思っていると思います。これはネット上の情報などをみてみると、マスクは感染予防に効果がないと書かれています。



▲マスクは出回っています

ウイルスは非常に小さく(0.1ミクロン)ガーゼなどの穴の50分の1程度なので、この穴をウイルスは容易にすり抜けます。感染予防にマスクは効果がないという指摘は、WHO(世界保健機関)でもなされています。

現在長岡京市内での新型コロナウイルス感染者は9名で、その中には10歳未満の女子、濃厚接触での感染が含まれ、亡くなった人もいます。また近接の向日市や大山崎町でも感染者がでてきます。

アルコール消毒

店では70%のアルコールの消毒用として、濃度70%のアルコールと次亜塩素酸水が売られています。当初アルコールが売られていたため、次亜塩素酸水を購入して使っている人もあると思います。しかし現在国は次亜塩素酸水には「コロナ」の消毒に効果がないと発表しています。むしろ空中を漂う次亜塩素酸水の粒子が、マ

公園除草のお願い

遅れていた「公園除草」は、小雨決行で7月19日(日)9時30分から行います。公園除草で雑草を取ることが目的ですが、一緒に公園清掃もしたいと思っています。各ブロックの担当リーダーは次のようになっています。それぞれの公園に直接お集まりください。ごみ袋・車手・鎌を準備してください。



- 2号→リーダー小川、10月B(3密除)
- 3号→リーダー小田切、9月14日
- 4号→リーダー木畑、15月21日
- 5号→リーダー尾崎、3月7月8日

どのもの肺に入ると有害だと指摘されています。消毒にはアルコールを使ってください。

3密

「コロナ」ウイルスの伝染を防ぐ第一の方法は、3密を防ぐことです。3密とは、密閉、密集、密接を指し、「風通しの悪い空間」にしない、「多くの人が密集している所」には行かない、「人と話すときは離れる」(2メートル以上)です。



感染防止には、3密を守ること

もちろんその集団に感染者がいなければ、また3日以内に感染者が部屋を使っていなければ問題ありません。しかしウイルスの特徴で、感染しても発症していない人も考えられますので、パンデミックが終わるまで、感染を避けるには3密を守らなければなりません。WHOは、感染を防ぐためには、咳やくしゃみをしている人から2メートル以上の距離を取ることを推奨しています。また健康な人でも、感染の疑いのある人を看病している場合や、自分自身が咳などの症状がある場合は、マスクが必要とされています。